

# わたしの「本気」に応えるキャンパス

歴史的・文化的に魅力あふれる京都・上賀茂。

京都産業大学の広大な「神山キャンパス」は、この地にあります。

学内には、数々の教室や自然を生かしたくつろぎの場はもちろん、ダイナミックな空間が特徴の共創スペース「ラーニング commons」や、イメージをカタチにする機器が備った「ファブスペース」等があります。

「キッチンスペース」や学外拠点「町家 学びテラス・西陣」では、アクティブな活動も。

起業を目指す仲間が集まる活動拠点を、新たに整備。

施設の充実度は、「一拠点総合大学」ならではの

施設を360°で  
見てみよう!



<https://www.kyoto-su.ac.jp/outline/entrepreneur/360-panorama>



京都産業大学学長室  
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山  
✉ [jimu-entre@star.kyoto-su.ac.jp](mailto:jimu-entre@star.kyoto-su.ac.jp)  
<https://www.kyoto-su.ac.jp/>  
2022年12月発行

SHIFT



<https://www.kyoto-su.ac.jp/about/torikumi/entrepreneur.html>



京都産業大学 アントレプレナー育成プログラム

アイデアで、「次」を描く。  
行動で、「これから」を実現する。

「あたりまえ」が変化する

パラダイムシフトの時代、

「これまで」の延長に未来はありません。

事業を継承しながらも、「これから」に  
挑戦していかなければ、

時代に取り残されてしまいます。

100年の「伝統」を持つ企業も、

“次”に向かって。



社会の課題に目を向け、人びとの声に耳を傾ける。  
どこにもないアイデアで未来社会の設計図を描く。  
失敗にひるまず行動し、カタチにする。

**起業家 — 社会のシフトを牽引する人 — が、求められています。**

### 国を挙げての スタートアップ創出

「新しい社会の担い手」である起業家やスタートアップが、アフターコロナにおける経済成長のカギとなることから、世界各国でその育成・創出が進められています。わが国においても、政府方針にスタートアップ振興政策が掲げられ、社会を変える可能性のある優れたアイデア・技術を持つ人材の発掘や教育、起業支援の拡充が進められるなど、国を挙げての取組が加速しています。

### 企業をアップデート できる人材ニーズ

デジタルによる社会変革が進む中、規模の大小にかかわらず、企業もこれまでの事業を継承するだけでなく、人びとのニーズにあった事業を起こし、新しい分野に挑戦していかなければ、やがて競争力を失ってしまいます。そこで、「イントレプレナー」と言われる社内起業家や、次世代の経営者として第二創業を担う起業家精神を持った人材を、企業も求めています。

### ビジネスの舞台は メタバースへ

時間や場所、身体的制限から解放される仮想空間「メタバース」が、新しいビジネスの場として注目され、その市場規模は今後急速に拡大すると予想されています。自分の分身（アバター）に着せる服がバーチャルショップで販売されるなど、これまでにないビジネスも登場。最先端の技術や社会の動きに着目すると、起業のチャンスは大きく広がります。

「起業家」や「スタートアップ」(新興企業)によるみんなの「だったらいいな」を叶えるアイデアと、それをカタチにする挑戦が、今では誰もが知っているサービスや企業になっています。

あの「大手」の企業も、最初は。

## 未来はどうなっていくのだろう？

少し前まで「未来」だったこと。  
みんなが「だったらいいな」と、思っていたこと。  
それが、もう。



## 待っているだけで、いいの？

超高速・大容量通信、学習し成長する人工知能(AI)、自律型ロボット、人間拡張の技術…。革新のテクノロジーとアイデアがむすばれ、これまでにない働き方や学び方、エンターテインメントや、それを支えるサービス・産業が次々とうみだされています。また、これまで「壁」となっていた課題や障害が克服され、不可能であったことが可能となり、あらゆる人びとが活躍できる未来社会「Society 5.0」が実現しようとしています。

社会が、産業が、“次”を求めてシフト(変化・移行)する今、シフトを待っているだけでは、おもしろくありません。 そう、いよいよ「わたし」が、次のシフトをうみだす時です。



# 京都産業大学 アントレプレナー育成プログラム

わたしの「本気」に応える学びがある。活動の場がある。そして、仲間がいる。

## プログラムの特徴

京都産業大学「アントレプレナー育成プログラム」は、起業を目指す学生や、起業家精神を獲得したい学生のための、教育と起業活動支援を一体とする全学共通の教育プログラムです。

「学部で学びを深めながら、学問の分野や領域など、さまざまな枠を越えて新しい知見を得る。仲間と一緒に学びながら活動する。活動しながら学ぶ。」  
すべてが「すぐそこ」にある、一拠点総合大学ならではのプログラムです。

京都産業大学の創設者である荒木 俊馬博士は、大学名の「産業」に、「新しい業(わざ)をむすび、そして新しいものを産み出す」という想いをこめました。その創設者の「むすんで、うみだす。」姿勢をあるべき大学像とし、「建学の精神」に掲げる「将来の社会を担って立つ人材の育成」のための大学づくりを全学で推進しています。



知と知、人と人、京都と世界をむすび、新たな価値をうみだす。

専門分野の学びを深めた仲間が集い、多様な知や人がむすばれる中で、これまでにないアイデアがうまれます。

社会学×文化学×生命科学、経営学×外国語学×情報理工学…。テクノロジーを社会に実装し、

人びとの「だったらいいな」に対してグローバルに応えるパターンは無数。

京都産業大学なら、わたしの可能性も無数。

## COMMENT

「誰か」の小さなアイデア、最初の一步が、人びとを巻き込みながら大きな潮流となり、やがては社会や世界をシフトさせる事業をうみだしてきました。その影には、数々の失敗も。しかし、事業を成功させてきた人は、失敗を成功に至る途中の状態ととらえ、理想や目標をしっかりと持ち、多くの人の知と力を集めながら、その実現に向けて自ら行動してきたのです。起業家と言われる人も、最初は「誰か」でした。失敗を恐れず、私たちや起業を目指す仲間と一緒にアイデアの実現にむけて一歩踏み出しましょう。

プログラム統括 具 承桓 経営学部教授



## ＜SHIFT＞ 学生を変革志向に変える

このプログラムは、SHIFTというテーマを持っています。これは、「知性と才能を磨き、人びとのために変革の先端に立つ」人材として、意識してほしいSustainability、Human、Intelligence、Frontier、Talentの5つのキーワードを表したものでもあります。一社会も、わたしも、シフト。

## アントレプレナーシップ科目

起業家精神や知識、ビジネス化の方法を学ぶ

### POINT

- ◆ 共通教育科目「アントレプレナーシップ科目」群に6つの科目を体系的に開講。全学部生が履修可能
- ◆ アクティブ・ラーニング形式により、授業の中でも仲間とのネットワークづくりが進む
- ◆ 10学部による文理融合型。身近な課題から、グローバルイシュー、宇宙ビジネスまで、アイデアの源泉になる気づきを広く得る

### 基礎

講義科目

#### アントレプレナーシップと組織

起業家精神やリーダーシップ、組織を動かす知識を学ぶ

- アントレプレナーシップの要素
- 起業・事業化プロセスと資金調達
- 組織を創る・動かす など

#### アントレプレナーシップと戦略

デジタル時代の企業戦略とビジネスデザインを学ぶ

- プラットフォームビジネス
- 海外の新しいビジネスモデル
- ビジネスのリニューアル など

#### アントレプレナーシップと社会問題

ビジネスの源泉となる社会問題とその解決策を探索

- カーボンニュートラルの実現
- 持続可能な農業と食品ロス
- 人生100年時代と健康・スポーツ など

#### アントレプレナーシップとイノベーション

未来技術のビジネスへの応用可能性を探索

- ロボット技術の社会実装
- 気象・宇宙産業ビジネス
- エンターテインメントとデジタル など

### 応用

演習科目

#### アントレプレナーシップ演習A

資料等からビジネスチャンスをとらえる思考法を磨きます。また、起業家とのリアルな対話を通じて、第二創業や新規ビジネスを企画します。

#### アントレプレナーシップ演習B

実務経験をもつ教員の下、社会課題や情報技術とビジネスをテーマに事業構築プロセスを学び、起業家としてのビジョン、行動力を養います。

## 起業実践

仲間と一緒に起業を目指す

### POINT

- ◆ 実績ある複数のメンター教員が起業活動を支援(演習科目の履修が必要)
- ◆ 優れた計画には起業支援金を支給
- ◆ 活動拠点で先輩起業家との交流、仲間と起業活動を行う

#### Stage 1 気づきと仲間を得る

わたしにも起業できる?みんなどうしている?そんな疑問も、活動拠点で先輩や仲間と相談。学部や学年を越えた交流から、新しい気づきや仲間が得られる。

#### Stage 2 アイデアを具体化する

人びとが「共感」できる構想と実現のための企画を作ることが起業のスタート。授業で得た知識やメンター教員のアドバイスを基に、事業計画の作成を進める。

#### Stage 3 行動でカタチにする

学内外のコンテストにも挑戦。時には失敗も…。でも、諦めずに大学の拠点や支援金を活用し、行動でカタチに。わたしも起業家になる!

### 学外拠点

「町家 学びテラス・西陣」で集う

本学キャンパスからほど近い京都市・西陣地区にある築約100年の町家。大広間を活用したスペースには、本学の学生をはじめ、他大学の学生、自治体の方、起業家等が定期的に集まっています。町家で刺激を受けた学生が他大生と起業に至るなど、大学の枠さえも越えた活動が行われています。わたしも、町家でてあう。

## 学びを足す

個別最適な知識・スキルを獲得する

### POINT

- ◆ 関連する他学部の科目やデータサイエンス科目で、さらに起業に必要な視点や知識を足す
- ◆ ビジネスに必要な実践スキルは、デジタルで随時獲得

### Udemy business™

企業等でも活用が進む(株)ベネッセコーポレーション提供の「Udemy business」の利用環境を提供(有料)。プログラミング技術、ゲーム開発、Webデザイン、写真撮影のテクニックなど、厳選されたデジタルコンテンツで、活動しながら学び足し。ビジネスに「次の学期」はありません。株式会社ベネッセコーポレーションは、Udemy社の日本における事業パートナーです。

「どこにもない」  
をうみだす。

## AR(Augmented Reality)で見てみよう!

このQRコードを読み取って  
左右の■にカメラを  
かざしてみよう



[https://palanar.app/v2/ar\\_contents/ksu-entrepreneur](https://palanar.app/v2/ar_contents/ksu-entrepreneur)  
※最新のOSにアップデートのうえ、推奨ブラウザでお楽しみください。

「だったらいいな」  
から始まる。